

# 佐屋小校舎・永和中 体育館は改築か

河合 克平議員



教育委員会はいずれも改築と決定した  
教育部長



▲佐屋小校舎・永和中体育館の老朽化の状況

**問** 安心して安全に学ぶために学校の老朽化対策が急務だ。学校校舎の老朽化対策を早急にと求めてきたが、佐屋小学校の校舎や永和中中学校の体育館について、教育委員会の討議方針の内容は。

**答** 教育委員会として、佐屋小学校は、改築手法による老朽化対策を基本構想とすることを決定した。

永和中中学校体育館は、協議を重ねた結果、改築

手法による老朽化対策を基本構想とすることと決定した。

**問** 教育委員会決定後、市の具体化は。

**答** 佐屋小学校老朽化対策基本計画並びに永和中中学校体育館老朽化対策基本計画を令和7年度中に策定する。教育委員会として、速やかに老朽化対策を進めていく。

**問** 12月議会の市民サービス削減の歳出金額の抑制の見込みは。

**答** 精神障害者医療費の削減見込みは445万円。宅障害者扶助料の削減見込みは6千万円。原子爆弾被害者健康手当の削減見込みは46万8千円。3歳未満児

歳出抑制の見込み金額は

の保育料の改定による削減見込みは390万円。国民健康保険税の改正による削減見込みは1億1664万円だ。

令和8年度からの歳出抑制見込金額	
精神障害で入院されている方へ医療費負担を求める精神障害者医療費の条例の変更による歳出抑制見込額	445万円
合併時に佐屋、立田、八開の手当額と佐藤の手当額を加えた在宅障害者扶助料削減の歳出抑制見込額	6000万円
合併時に佐屋町にあわせた月額5,000円の原子爆弾被害者健康管理手当の削減の歳出抑制見込額	46万8千円
合併時に立田の3歳未満児で最高で2万7,000円の保育料を5万1,000円に値上げすることで歳出抑制見込額	390万円
毎年値上げをする方針の国民健康保険税の改正による歳出抑制見込額	1億1664万円

▲ 12月議会の歳出抑制の金額見込み